

We will make a fresh step everyday.

〈にっしん〉

2013年9月仮決算から



彫画:伊藤 太一



 **日新信用金庫**

〒673-0892 明石市本町 2-3-20

ホームページアドレス

<http://www.nisshin-shinkin.co.jp/>

〈にっしん〉もしもしコール



フリーダイヤル イコー ニッシンバンク
0120-15-2489

FAX 078-912-4589

(受付時間 平日午前9時から午後5時まで)

ごあいさつ

平素は日新信用金庫に対し格別のご愛顧を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

さて、平成25年度の国内経済は、日本銀行の量的・質的金融緩和を受けて円安・株高の効果が浸透するにつれて輸出も徐々に持ち直し景気は緩やかに回復しています。しかし、地域経済は依然として厳しい状況にあります。

このような情勢のもとで、当庫はタコちゃん定期預金や地域おうえん定期預金、周年感謝デー等のキャンペーン定期預金の発売をおこない、多くのお客さまにご利用いただき預金残高は好調に推移いたしました。一方、貸出金残高は資金需要が低調ななかで伸び悩んでおります。

今後も事業の繁栄や豊かな生活のお手伝いをさせていただけるよう積極的に営業活動を行なってまいります。

平成25年度の9月仮決算の現況を次ページ以降にグラフを用いて分かりやすくまとめてみました。ご一読いただければ幸甚でございます。

今後とも、地域社会の一員として、「地域とともに持続的発展を」をスローガンに地域社会に密着し、お役に立つ信用金庫として信頼されるよう役職員一丸となって懸命に取り組んでまいります。

従来にも増してご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

明石

平成25年11月



神戸

三木



絆 (地域とともに持続的発展を)

- 「ヴィッセル神戸サッカークリニック」をいぶきの森球技場で開催。ヴィッセル神戸の選手2名、スクールコーチ4名の指導のもと101名の小学生が参加されました。(H25.8)
- 地域行事等へ積極的に参加しています。



©VISSEL KOBE



板宿盆踊り大会 (H25.8)
(板宿支店)



今津地区秋祭り (H25.10)
(西宮今津支店)

お客さまの安心・安全のための取り組み

- 職員3名が連携し、高齢者を狙った詐欺事件を未然に防止しました。(平成25年度詐欺未然防止5件)



三木警察署での表彰式(緑が丘支店)



防犯訓練(本店営業部)



防犯訓練(兵庫支店)

地域活動・応援活動

【「歴史・美術の杜みゆーじあむ」定期預金】

募集残高の0.1%相当額を三木市に寄付し、「歴史・美術の杜みゆーじあむ」の整備に役立てていただけます。

(三木支店・緑が丘支店の2ヶ店)
H25.4.15～5.31



【明石市子育ておうえん定期預金】

募集残高の0.01%相当額を明石市の「明石市子ども基金」へ寄付し、「子ども夢文庫」等の運営に活用していただけます。

(明石市内の10店舗)
H25.9.9～10.31



便利になりました!

- 個人向けインターネットバンキングのお取引が、スマートフォン専用画面でできるようになりました。(ご利用には、個人向けインターネットバンキングのお申し込みが必要です。)(H25.10)
- 電子マネーチャージのお取引が、スマートフォン(おサイフケータイ対応機種)でもできるようになりました。(H25.10)

〈預金〉



【預金】

預金は平成25年3月末対比では、272億円の増加となりましたが、3月末は地方公共団体等の預金が1日のみ流出するという特殊事情があり、実際は100億円程度の増加となります。預金が増加となったのは、タコちゃん定期預金や地域おうえん定期預金、周年記念定期預金等が多くのお客様にご利用いただけたことによります。

預金における課題は、普通預金や法人預金の増強を図り、流動性預金の構成比率を上げることです。

【貸出金】

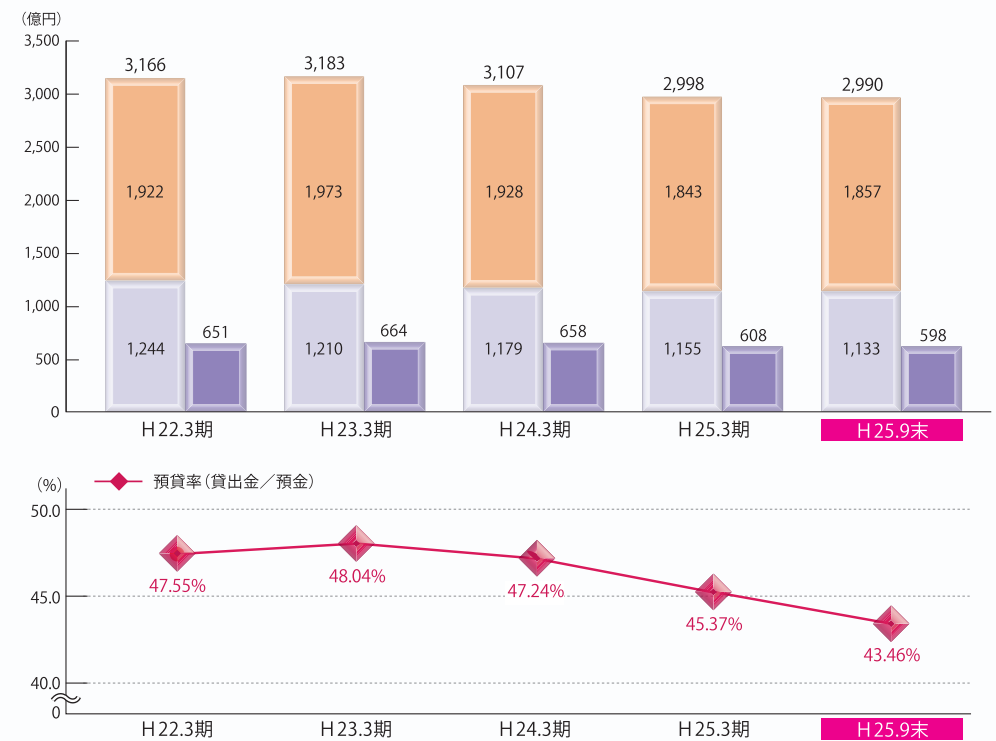
地域の資金需要は依然低調であり、貸出金は前年度に引き続き減少しています。特に設備資金は平成20年3月以降減少が続いています。地域の経済環境は今なお芳しくありませんが、事業資金を中心に積極的な営業活動を行ない、地域の皆様にタイムリーに資金供給が行なえるよう一層努力してまいります。また、個人のお客様のご希望に添えるよう消費者ローンにも注力してまいります。

【業種別構成比】

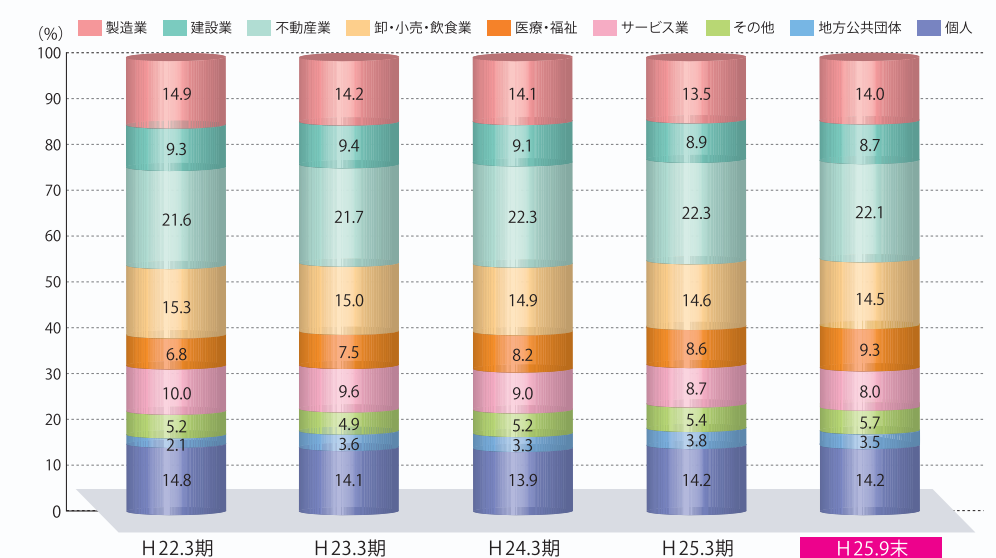
貸出金の業種別構成比の推移では、医療・福祉（介護も含みます。）の構成比が一貫して上がっています。

製造業は、低下傾向にありましたが上昇に転じています。個人向け貸出金については、住宅ローンの減少により低下傾向にありましたが、消費者ローンの推進に力を入れていることから、構成比は上昇しつつあります。

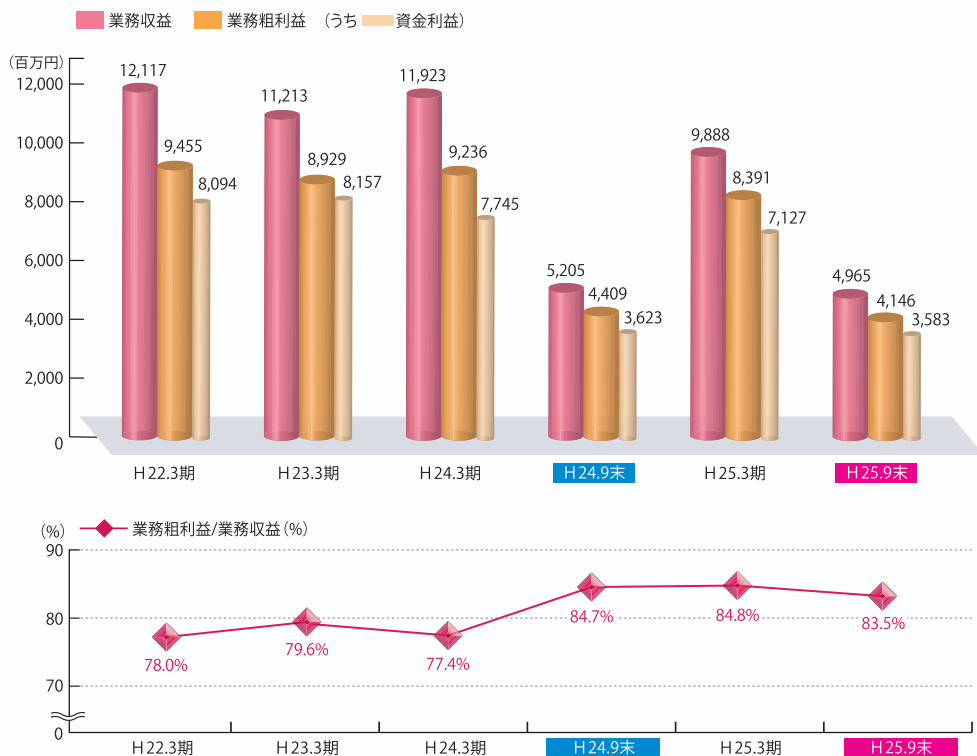
〈貸出金と預貸率〉



〈貸出金の業種別構成比の推移〉

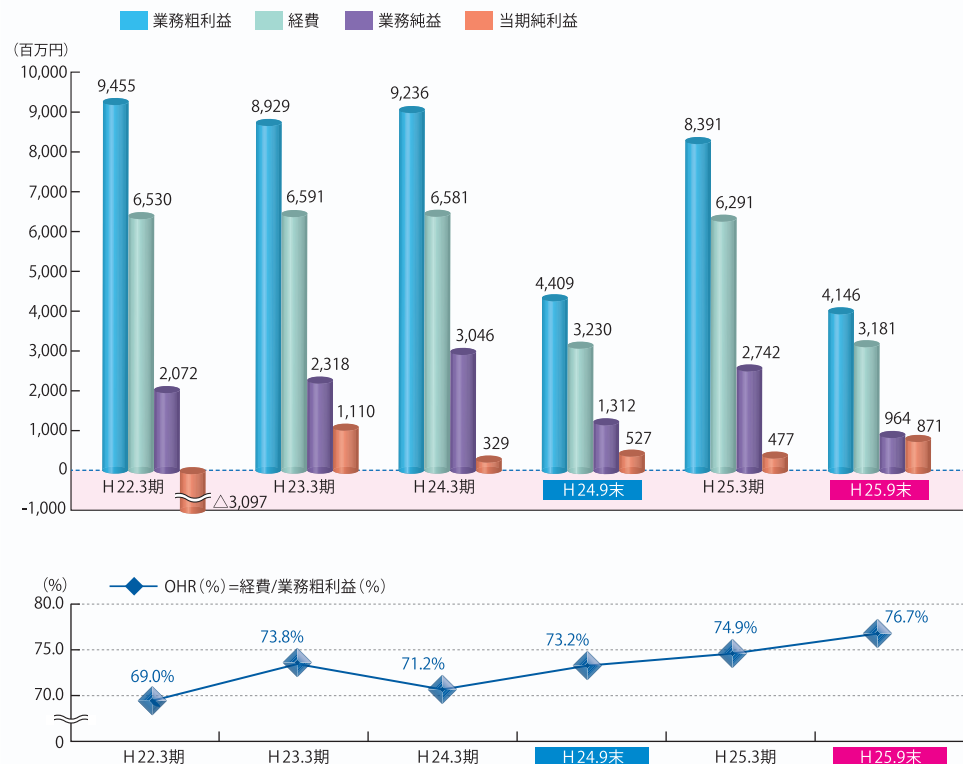


〈業務収益、業務粗利益(うち資金利益)〉



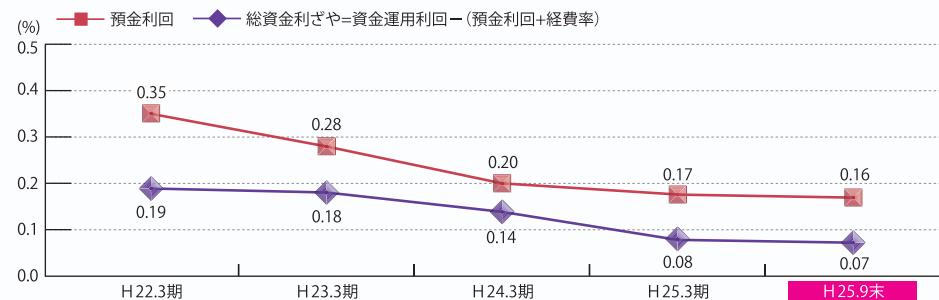
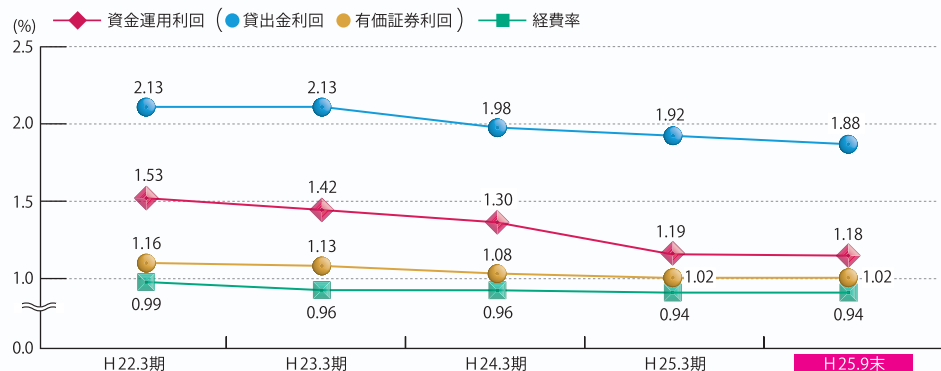
貸出金利回りの低下や国債等売買益の減少により、業務収益(一般企業の売上に相当)は対前年同期に比べ240百万円の減収となりました。また、業務粗利益(業務収益-預金利息等の原価)は同263百万円の減益となりました。

〈業務粗利益、経費、業務純益(業務粗利益-経費等)、当期利益〉



業務収益が減少したことにより、業務純益は対前年同期に比べ348百万円の減益となりました。当期利益は対前年同期に比べ344百万円の増益となりましたが、これは不良債権処理費用が減少したことによるものです。

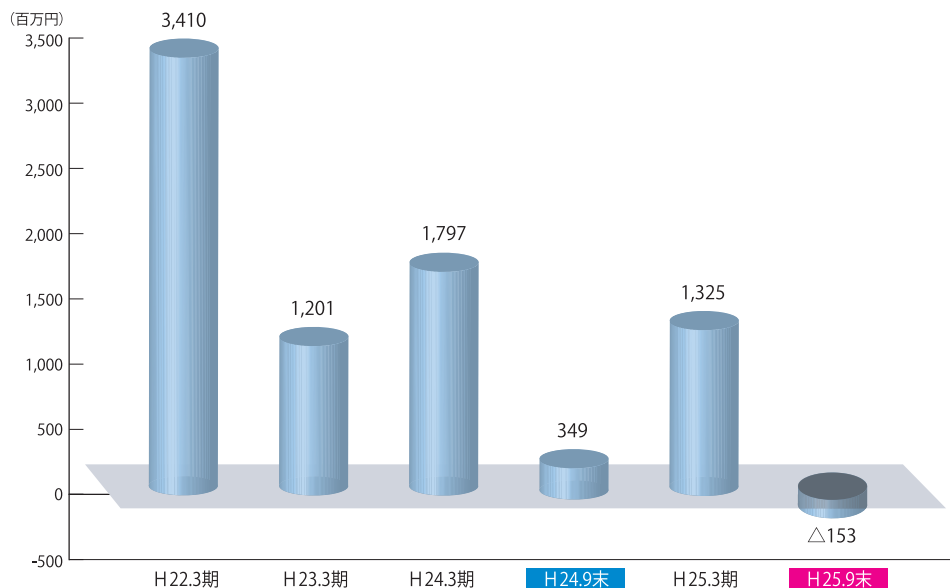
〈資金運用利回(貸出金利回、有価証券利回)、預金利回、経費率、利ざや〉



経費率と預金利回はやや低下したものの、貸出金利回は低下が続いていることから総資金利ざやは低下傾向となっています。

〈貸出金にかかる不良債権処理費用等〉

*不良債権処理費用(債権償却額、債権売却損、貸倒引当金純繰入額等の合計)



貸出金にかかる不良債権処理費用等とは、一般貸倒引当金純繰入額、個別貸倒引当金純繰入額、債権償却額等の合計です。すなわち、将来の発生を見込んで現時点で算定した損失見込額及び回収不能となって確定した損失額の合計額です。

なお、今期の不良債権処理費用等は、上期目立った不良債権の発生もなく、153百万円の戻入となりました。

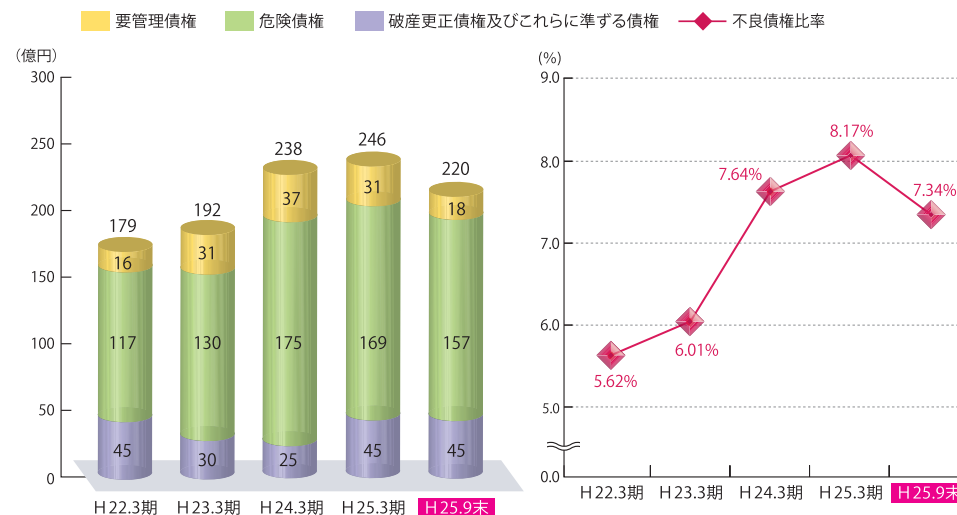
不良債権処理費用等の額は当庫の収益に大きく影響するため、融資審査能力及び融資先管理能力の向上に努めます。

〈不良債権(要管理債権を除く)の保全状況〉

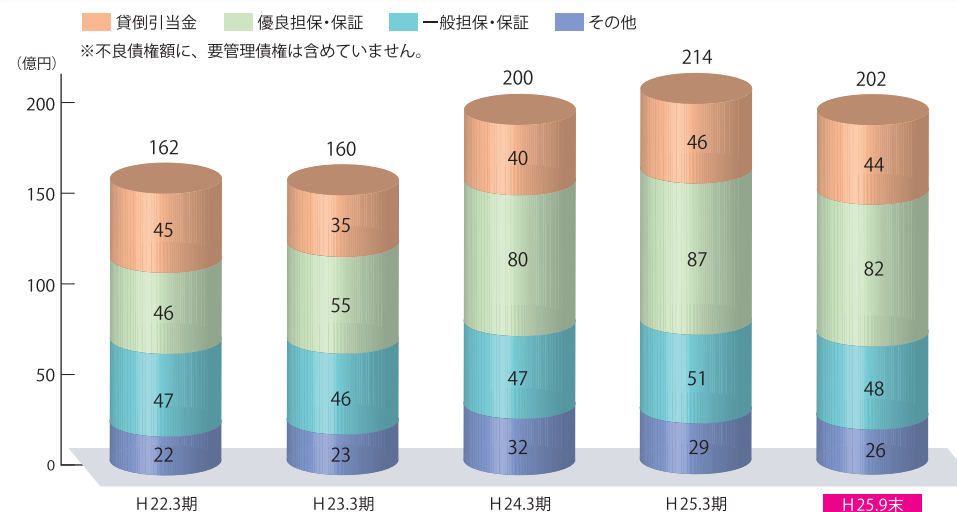
平成25年9月末現在の不良債権(要管理債権を除く。)は202億円ありますが、その保全状況は右の通りです。

貸倒引当金は44億円積んでいます。会計上44億円は損失処理済といえます。優良担保・保証(保証協会保証等)で保全されている額が82億円、一般担保(土地・建物等)・保証で保全されている額が48億円、合わせて130億円は回収が確実であると見込んでいる額です。残りの26億円は、これまでの回収実績等から見て回収可能と見込まれる額です。

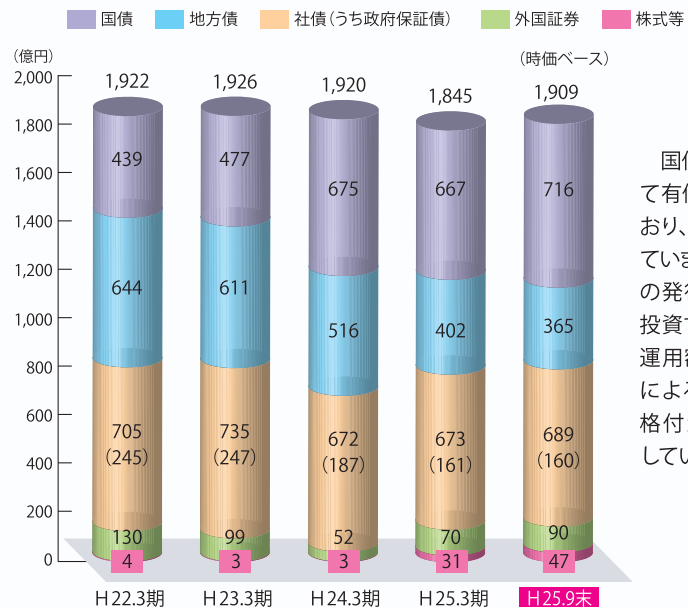
〈不良債権〔金融再生法上の開示債権〕の内訳と不良債権比率〉



不良債権は、要管理債権、危険債権、及び破産更生等債権に分類されます。平成25年9月末の不良債権残高は220億円となり、平成25年3月末に比べて26億円減少しました。また、不良債権比率は平成25年9月末は7.34%と3月末に比べ0.83ポイント低下しました。これは、経営支援活動の積極的な取り組み等により、要管理債権と危険債権が減少したことによるものです。

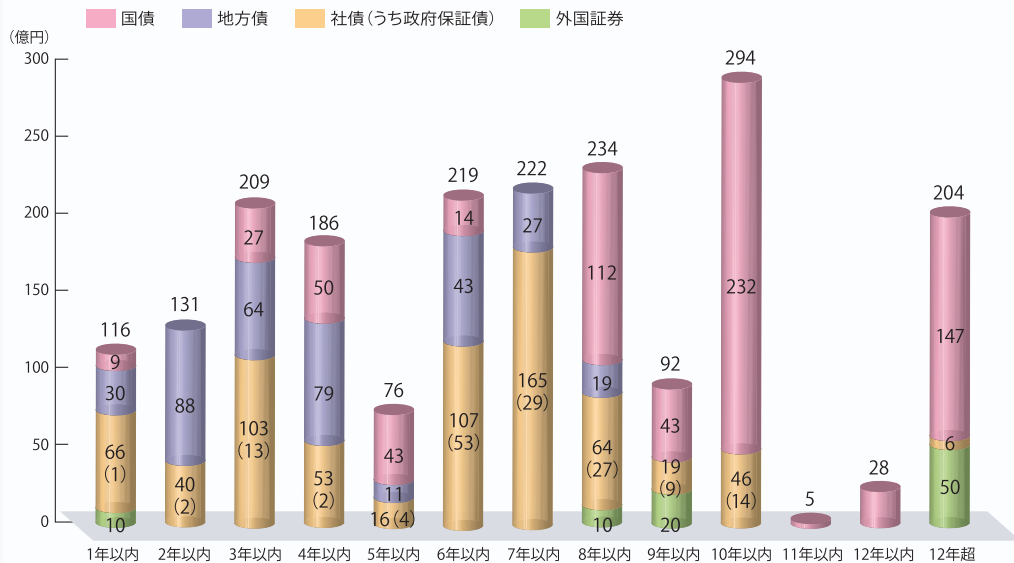


〈有価証券の種類別保有状況(期末残高)〉



国債、地方債、政府保証債を合わせて有価証券運用全体の65%を占めており、安全性に配慮した運用を行っています。また、社債は格付がA格以上の発行体が発行するものに分散して投資することとしています。有価証券運用額の増加分のうち75%は、国債によるものです。株式は配当率及び格付が高い優良な銘柄に分散投資しています。

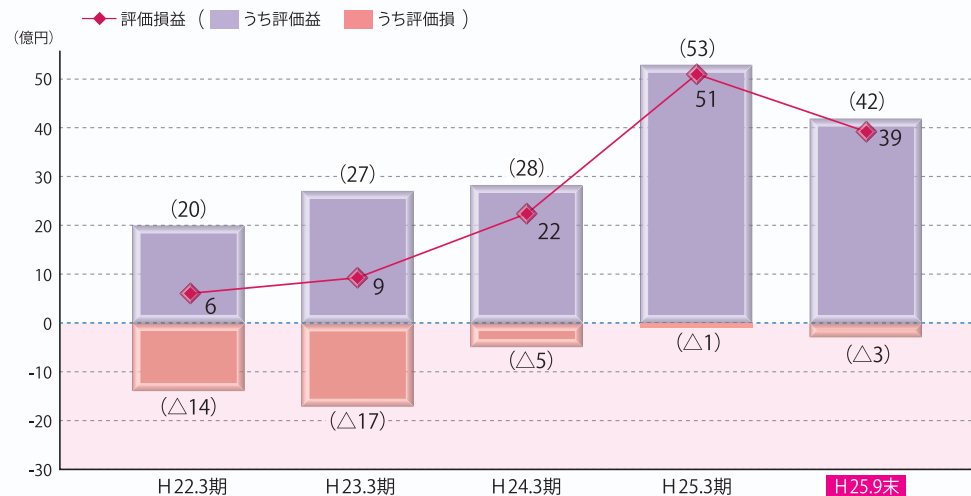
〈債券(償還までの期間別に見た残高)、平成25年9月30日現在〉(時価ベース)



有価証券のうち株式を除いた債券について、その償還までの期間別に保有残高を示したものです。収益向上のために期間10年超15年以内の国債及び外国証券、期間8年から10年の社債にも投資しています。

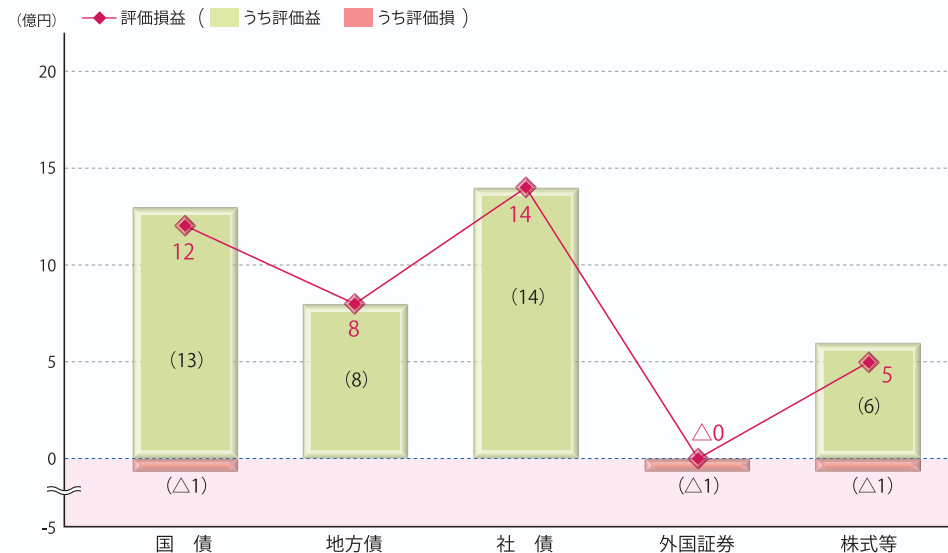
10年を超える長期投資はリスクと利回りを考慮して慎重に行なっています。

〈有価証券の評価損益の推移〉



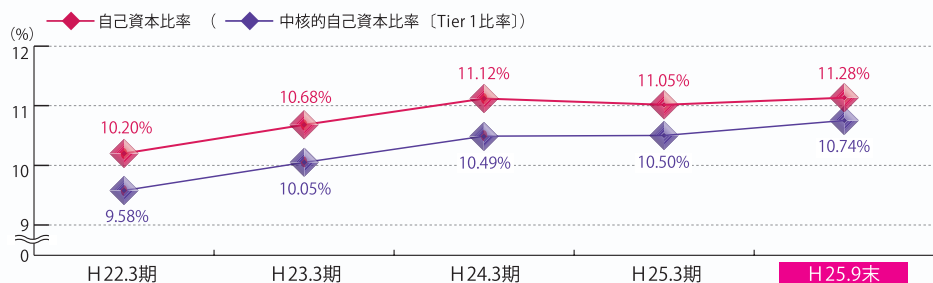
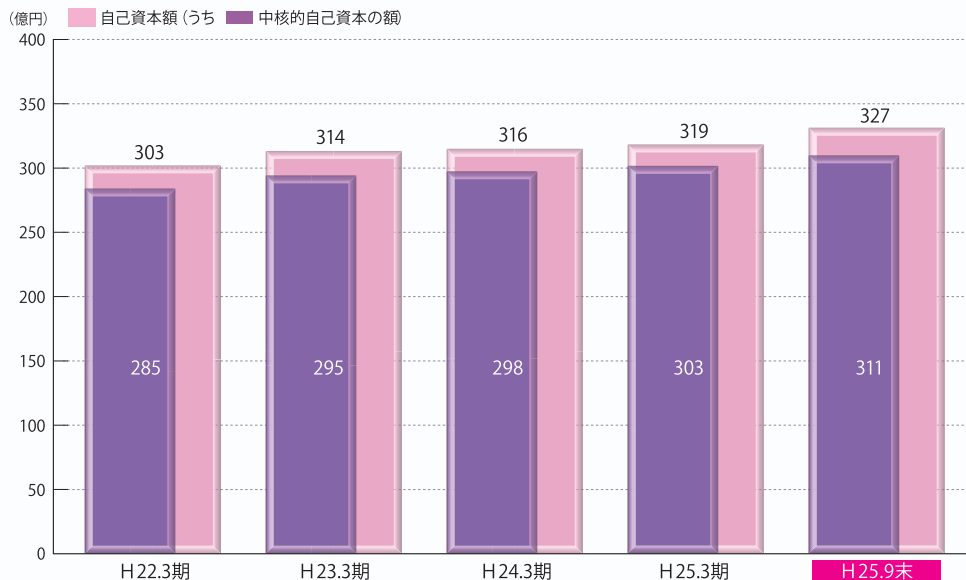
平成25年9月末現在、評価益の出ている(市場価格が簿価を上回っている)有価証券は合計42億円、評価損が出ている有価証券の合計は3億円です。全体で差引39億円の評価益となっています。

〈有価証券の種類別の評価損益(平成25年9月末現在)〉



平成25年9月末現在の有価証券の種類別評価損益を示したグラフです。国債、地方債及び社債は全体として評価益が出ており、評価損はほとんどありません。

〈自己資本と自己資本比率(信用金庫単体)〉



(億円)

| | H22.3期 | H23.3期 | H24.3期 | H25.3期 | H25.9末 |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|
| リスクアセット | 2,976 | 2,941 | 2,845 | 2,887 | 2,904 |

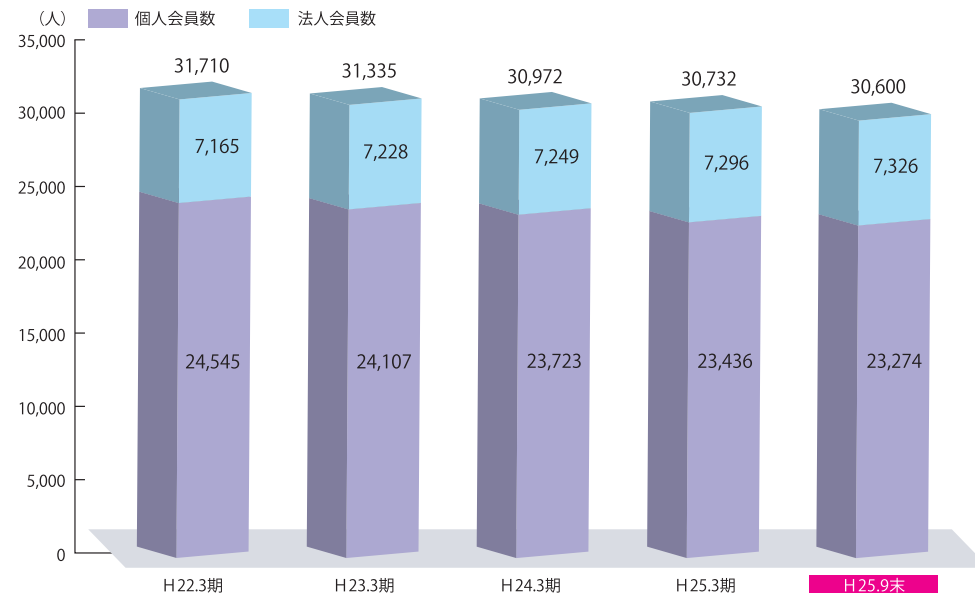
自己資本比率は平成25年9月末で11.28%となりました。

当金庫の自己資本比率は国内基準である4%を大きく上回り、経営の健全性、安全性を十分に堅持していると考えております。

これからも、事業活動を通じて得る収益によって自己資本の充実を図ってまいります。

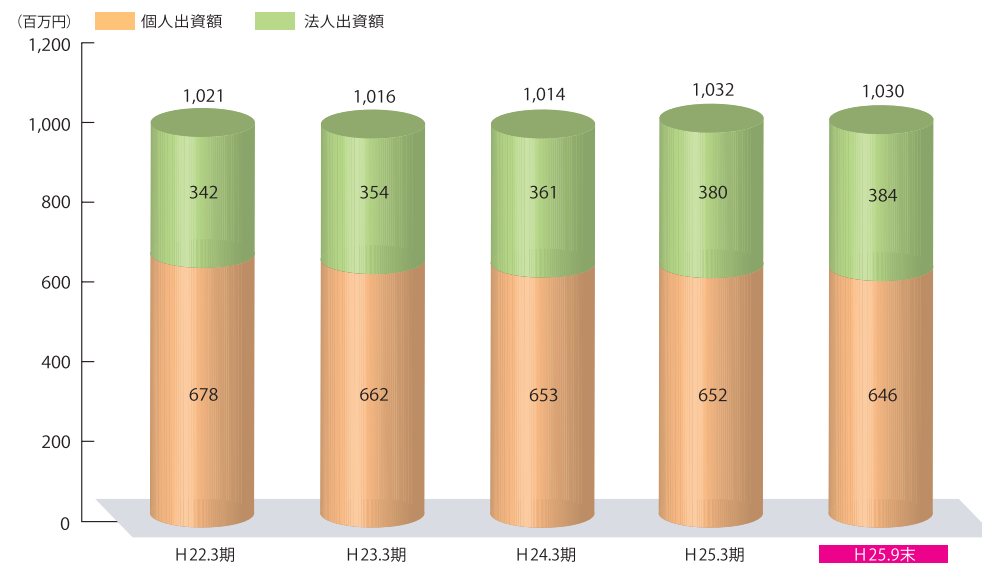
なお、自己資本は、出資金、利益剰余金からなる基本的項目(Tier1)と一般貸倒引当金からなる補完的項目(Tier2)で構成されています。

〈会員数〉



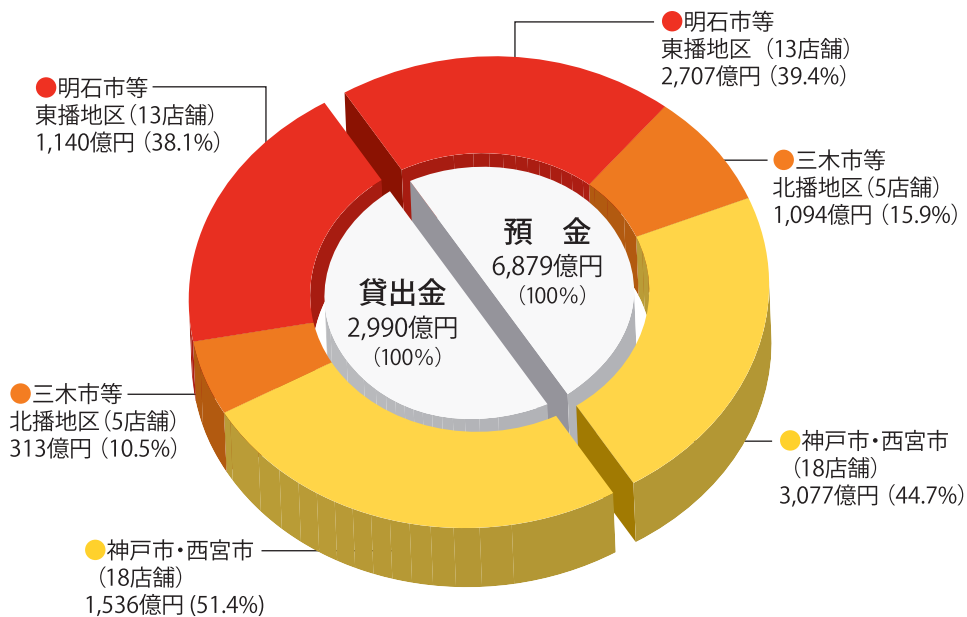
会員数はやや減少しています。これは個人会員が死亡等により減少しているためです。法人会員は一貫して増加しております。

〈出資額〉



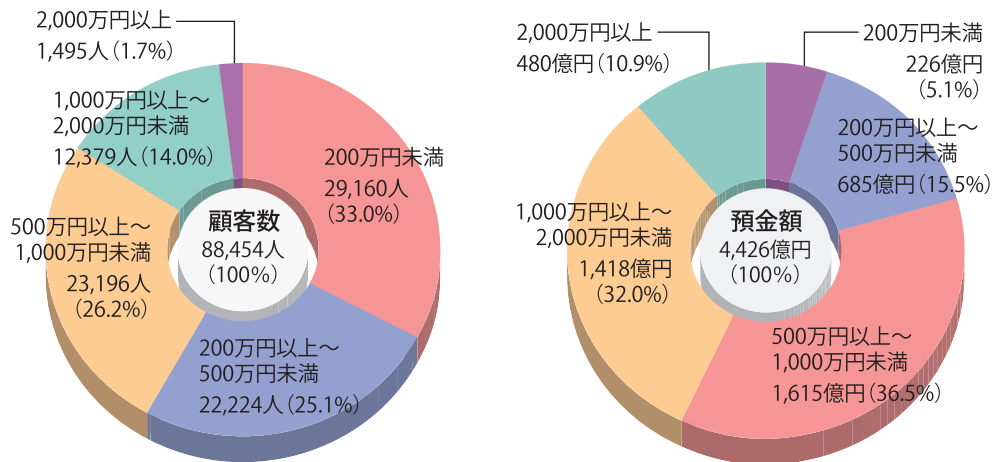
出資額は個人出資が会員数に比例して毎年、微減傾向で推移しています。一方、法人出資は増加傾向で推移しています。

〈貸出金・預金の地域別構成〉（平成25年9月30日現在）



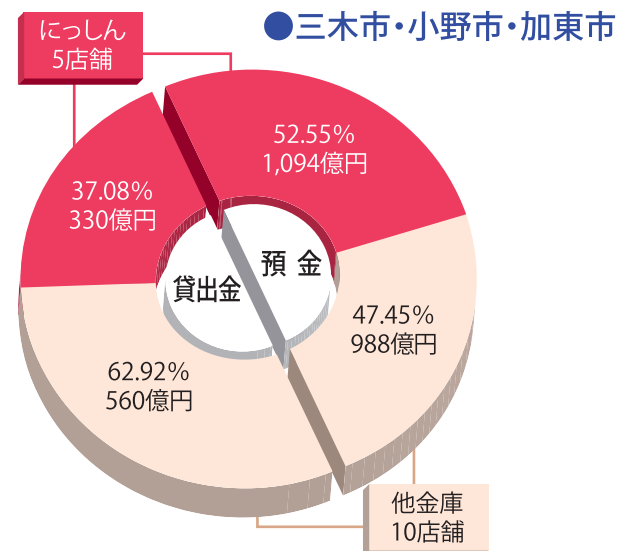
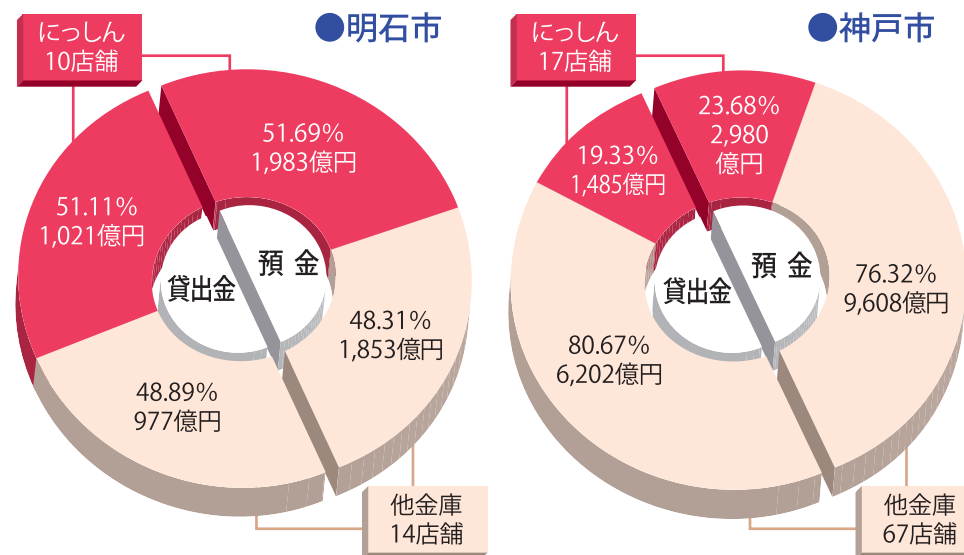
〈預金者のプロフィール〉

〈個人定期預金の残高階層別に見た顧客数と預金額〉（平成25年9月30日現在）



※預金は個人の定期預金残高を対象に作成しています。

〈信用金庫の中での〈にっしん〉のシェア〉（平成25年3月31日現在）



※其他地区 (加古川市・高砂市・播磨町・西宮市) 預金548億円、貸出金159億円。

1. 資産・負債等の状況

(単位:百万円)

| 資産の部 | 平成24年9月末 | 平成25年9月末 | 増減 | 平成25年3月期 |
|-----------|----------|----------|----------|----------|
| 現金・預け金 | 244,929 | 233,232 | △ 11,697 | 210,979 |
| コールローン | — | — | — | — |
| 有価証券 | 160,288 | 190,975 | 30,687 | 184,528 |
| 貸出金 | 302,834 | 299,058 | △ 3,776 | 299,852 |
| 事業性貸出金 | 249,849 | 246,325 | △ 3,524 | 245,884 |
| 貸倒引当金 | △ 6,720 | △ 6,015 | 266 | △ 6,173 |
| うち個別貸倒引当金 | △ 4,675 | △ 4,482 | △ 292 | △ 4,637 |
| 資産の部合計 | 711,920 | 727,670 | 15,750 | 700,067 |

(単位:百万円)

| 負債及び純資産の部 | 平成24年9月末 | 平成25年9月末 | 増減 | 平成25年3月期 |
|-------------|----------|----------|--------|----------|
| 預金積金 | 674,011 | 687,991 | 13,980 | 660,774 |
| 個人預金 | 570,027 | 580,509 | 10,482 | 576,934 |
| 負債の部合計 | 679,235 | 693,793 | 14,558 | 666,268 |
| 出資金 | 1,009 | 1,030 | 21 | 1,032 |
| 利益剰余金 | 29,386 | 30,165 | 779 | 29,335 |
| 其他有価証券評価差額金 | 2,289 | 2,680 | 391 | 3,430 |
| 純資産の部合計 | 32,685 | 33,877 | 1,192 | 33,798 |
| 負債及び純資産の部 | 711,920 | 727,670 | 15,750 | 700,067 |

2. 損益の状況

(単位:百万円)

| 項目 | 平成24年9月末 (平成24年4月1日～9月30日) | 平成25年9月末 (平成25年4月1日～9月30日) | 増減 |
|----------------|-------------------------------|-------------------------------|-------|
| 業務粗利益……………② | 4,409 | 4,146 | △ 263 |
| うち資金利益 | 3,623 | 3,583 | △ 40 |
| うち役員取引等利益 | 210 | 216 | 6 |
| うちその他業務利益 | 574 | 346 | △ 228 |
| 一般貸倒引当金繰入額③ | △ 133 | — | 133 |
| 経費……………④ | 3,230 | 3,181 | △ 49 |
| 業務純益……………① | 1,312 | 964 | △ 348 |
| 実質業務純益……………⑤ | 1,179 | 964 | △ 215 |
| 臨時損益……………⑦ | △ 553 | 136 | 689 |
| うち不良債権処理額 | 482 | △ 150 | △ 632 |
| うち株式関係損益 | △ 11 | 2 | 13 |
| 経常利益……………⑥ | 758 | 1,100 | 342 |
| 特別損益 | 8 | 1 | △ 7 |
| 税引前当期純利益……………⑨ | 766 | 1,102 | 336 |
| 当期純利益……………⑧ | 527 | 871 | 344 |

■主な項目の計算方法

- ①業務純益 = ②業務粗利益 - ③一般貸倒引当金繰入額 - ④経費
 ⑤実質業務純益 = ①業務純益 + ③一般貸倒引当金繰入額
 ⑥経常利益 = ①業務純益 + ⑦臨時損益
 ⑧当期純利益 = ⑨税引前当期純利益 - 法人税等合計

3. 業種別貸出金の状況

(単位:百万円、%)

| 内 訳 | 平成24年9月末 | | 平成25年9月末 | | 残高増減 |
|-----------------|----------|--------|----------|--------|---------|
| | 残高 | 構成比 | 残高 | 構成比 | |
| 製造業 | 42,577 | 14.1% | 41,844 | 14.0% | △ 733 |
| 農業・林業 | 106 | 0.0% | 75 | 0.0% | △ 31 |
| 漁業 | 273 | 0.1% | 270 | 0.1% | △ 3 |
| 鉱業・採石業・砂利採取業 | 15 | 0.0% | 23 | 0.0% | 8 |
| 建設業 | 26,267 | 8.7% | 26,153 | 8.7% | △ 114 |
| 電気・ガス・熱供給・水道業 | — | — | — | — | — |
| 情報通信業 | 1,071 | 0.3% | 1,056 | 0.3% | △ 15 |
| 運輸業・郵便業 | 12,352 | 4.1% | 12,580 | 4.2% | 228 |
| 卸売業・小売業 | 39,345 | 13.0% | 37,554 | 12.6% | △ 1,791 |
| 金融業・保険業 | 2,303 | 0.8% | 3,316 | 1.1% | 1,013 |
| 不動産業 | 68,153 | 22.5% | 65,981 | 22.1% | △ 2,172 |
| 物品賃貸業 | 1,123 | 0.4% | 1,355 | 0.5% | 232 |
| 学術研究・専門・技術サービス業 | 1,287 | 0.4% | 1,097 | 0.4% | △ 190 |
| 宿泊業 | 940 | 0.3% | 911 | 0.3% | △ 29 |
| 飲食業 | 5,922 | 1.9% | 5,578 | 1.9% | △ 344 |
| 生活関連サービス業・娯楽業 | 8,444 | 2.8% | 6,403 | 2.1% | △ 2,041 |
| 教育・学習支援業 | 1,269 | 0.4% | 1,615 | 0.5% | 346 |
| 医療・福祉 | 25,013 | 8.3% | 27,866 | 9.3% | 2,853 |
| その他のサービス | 13,381 | 4.4% | 12,647 | 4.2% | △ 734 |
| 小 計 | 249,851 | 82.5% | 246,327 | 82.3% | △ 3,524 |
| 地方公共団体 | 10,189 | 3.4% | 10,340 | 3.5% | 151 |
| 個人(住宅・消費・納税資金等) | 42,794 | 14.1% | 42,391 | 14.2% | △ 403 |
| 合 計 | 302,834 | 100.0% | 299,058 | 100.0% | △ 3,776 |

4. 有価証券の状況

有価証券の時価情報

(単位:百万円)

| 内 訳 | 平成24年9月末 | | | | 平成25年9月末 | | | |
|------------|----------|-------|-------|-----|----------|-------|-------|-----|
| | 時価 | 評価差額 | うち益 | うち損 | 時価 | 評価差額 | うち益 | うち損 |
| その他有価証券 | 149,840 | 3,171 | 3,560 | 388 | 175,528 | 3,704 | 3,928 | 224 |
| 国 債 | 28,947 | 937 | 937 | — | 61,349 | 920 | 1,003 | 82 |
| 地方債 | 48,238 | 1,081 | 1,081 | 0 | 36,518 | 801 | 801 | 0 |
| 社 債 | 66,643 | 1,430 | 1,521 | 90 | 68,952 | 1,404 | 1,455 | 51 |
| うち 政府保証債 | 16,289 | 760 | 760 | 0 | 16,084 | 705 | 708 | 2 |
| うち 公社公団債 | 2,353 | 28 | 38 | 9 | 3,154 | 26 | 30 | 4 |
| うち 金融債 | 14,076 | 139 | 139 | — | 13,828 | 108 | 108 | — |
| 株 式 | 559 | △ 27 | 10 | 37 | 2,081 | 457 | 463 | 6 |
| その他 | 5,451 | △ 250 | 9 | 259 | 6,626 | 121 | 204 | 83 |
| 満期保有目的の債券 | 10,612 | 304 | 304 | — | 15,586 | 279 | 369 | 89 |
| 売買目的有価証券 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 子会社・関連会社株式 | 139 | — | — | — | 139 | — | — | — |

※ 評価差額は、9月末日の帳簿価格(償却原価法適用後、減損処理後)と時価の差額を計上しています。

※ 時価は9月末日の市場価格等に基づいています。なお、子会社・関連会社株式、非上場株式、組合出資金については市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから当該帳簿価格を時価としております。

5. 決算の状況

(単位:百万円)

| 項 目 | 平成24年9月末 | 平成25年9月末 |
|-----------|----------|----------|
| 業 務 純 益 | 1,312 | 964 |
| 経 常 利 益 | 758 | 1,100 |
| コア業務純益 | 621 | 636 |
| 当 期 純 利 益 | 527 | 871 |

6. 自己資本の状況

単体自己資本比率

(単位:百万円)

| 項 目 | 平成24年9月末 | 平成25年9月末 | 増 減 | 平成25年3月期 |
|-----------------------|----------|----------|-------|----------|
| 出資金 | 1,009 | 1,030 | 20 | 1,032 |
| 利益準備金 | 1,014 | 1,032 | 18 | 1,032 |
| 特別積立金 | 27,270 | 27,270 | — | 27,270 |
| 次期繰越金 | 1,101 | 1,863 | 761 | 991 |
| その他有価証券の評価差損(△) | — | — | — | — |
| 基本的項目計……………(A) | 30,396 | 31,196 | 800 | 30,327 |
| 一般貸倒引当金 | 2,093 | 1,584 | △ 508 | 1,586 |
| 補完的項目不算入額(△) | 286 | — | △ 286 | — |
| 補完的項目計……………(B) | 1,807 | 1,584 | △ 222 | 1,586 |
| 控除項目計……………(C) | — | — | — | — |
| 自己資本額(A)+(B)-(C)……(D) | 32,203 | 32,781 | 578 | 31,914 |
| リスク・アセット等計……………(E) | 289,196 | 290,411 | 1,214 | 288,700 |
| 単体自己資本比率(D)/(E) | 11.13% | 11.28% | 0.15% | 11.05% |

※ 「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。自己資本比率規制の一部を弾力化する特例(平成20年金融庁告示第79号)に基づき算出しておりますが、この特例を考慮しない場合においても自己資本比率に影響はありません。

■ 本誌では、単位未満を切り捨てて表示しています。したがって、項目ごとを加減算した場合、合計欄および増減欄の数値と一致しない場合があります。

■ 本誌に掲載している計数については、会計監査人による監査を受けていません。

7. 自己資本の構成(単体)

(単位:百万円)

| 項 目 | 平成25年3月期 | 平成25年9月末 |
|---------------------------|----------|----------|
| (自己資本) | | |
| 出 資 金 | 1,032 | 1,030 |
| 利 益 準 備 金 | 1,032 | 1,032 |
| 特 別 積 立 金 | 27,270 | 27,270 |
| 次 期 繰 越 金 | 991 | 1,863 |
| その他有価証券の評価差損 | — | — |
| (基本的項目)計(A) | 30,327 | 31,196 |
| 一 般 貸 倒 引 当 金 | 1,586 | 1,584 |
| (補完的項目)計(B) | 1,586 | 1,584 |
| 自己資本総額(A)+(B)=(C) | 31,914 | 32,781 |
| 控 除 項 目 (D) | — | — |
| 自己資本額(C)-(D)=(E) | 31,914 | 32,781 |
| (リスク・アセット等) | | |
| 資産(オン・バランス)項目 | 272,527 | 274,146 |
| オフ・バランス取引項目 | 589 | 680 |
| オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額 | 15,584 | 15,584 |
| リスク・アセット等計(F) | 288,700 | 290,411 |
| 単体自己資本比率(E)/(F) | 11.05% | 11.28% |

(注)

1. 「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

2. オペレーショナル・リスクは基礎的手法を採用しております。

3. 平成25年3月期については、「その他有価証券の評価差損」はありません。従って、自己資本比率規制の一部を弾力化する特例の有無にかかわらず、単体自己資本比率は11.05%となります。平成25年9月末については、「その他有価証券の評価差損」はありません。従って、自己資本比率規制の一部を弾力化する特例の有無にかかわらず、単体自己資本比率は11.28%となります。

●オペレーショナル・リスク「基礎的手法」の算出方法

$$\frac{\text{粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額)} \times 15\%}{\text{直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数}} \pm 8\%$$

8. 不良債権の状況

金融再生法開示債権残高

(単位:百万円)

| 区 分 | 平成24年3月期(A) | 平成25年3月期(B) | 平成25年9月末(C) | 増減(C)-(B) |
|-------------------|-------------|-------------|-------------|-----------|
| | 債権額 | 債権額 | 債権額 | 増減 |
| 破産更正債権及びこれらに準ずる債権 | 2,565 | 4,532 | 4,500 | △ 32 |
| 危 険 債 権 | 17,520 | 16,908 | 15,722 | △ 1,186 |
| 要 管 理 債 権 | 3,785 | 3,178 | 1,850 | △ 1,328 |
| 開 示 債 権 計 | 23,870 | 24,620 | 22,074 | △ 2,546 |
| 正 常 債 権 | 288,309 | 276,617 | 278,602 | 1,985 |
| 合 計 | 312,179 | 301,237 | 300,676 | △ 561 |
| 不 良 債 権 率 | 7.646% | 8.173% | 7.341% | △ 0.832% |

保全状況(平成25年9月末)

(単位:百万円)

| 区 分 | 担保・保証額(B) | 担保・保証のない部分(C)=(A)-(B) | 引当額(D) | (C)に対する引当率(D)/(C) | 保金額(E)=(B)+(D) | 保全率(E)/(A) |
|-------------------|-----------|-----------------------|--------|-------------------|----------------|------------|
| 破産更正債権及びこれらに準ずる債権 | 2,895 | 1,605 | 1,605 | 100.00% | 4,500 | 100.00% |
| 危 険 債 権 | 10,166 | 5,556 | 2,876 | 51.76% | 13,043 | 82.96% |
| 要 管 理 債 権 | 764 | 1,086 | 85 | 7.83% | 849 | 45.90% |
| 不 良 債 権 合 計 | 13,825 | 8,247 | 4,566 | 55.37% | 18,392 | 83.32% |

店舗一覧

明石市中央部

| | | |
|--------|--------------|--------------|
| 本店営業部 | 明石市本町2-3-20 | 078(912)4567 |
| 明石駅前支店 | 明石市桜町11-14 | 078(911)8181 |
| 人丸支店 | 明石市大蔵天神町4-7 | 078(912)0337 |
| 林崎支店 | 明石市林崎町1-4-20 | 078(922)7431 |

明石市西部

| | | |
|--------|-----------------|--------------|
| 西明石支店 | 明石市西明石南町2-14-7 | 078(923)1101 |
| 市場支店 | 明石市藤江2029-1 | 078(921)3020 |
| 大久保支店 | 明石市大久保町駅前2-1-7 | 078(936)2165 |
| 江井ヶ島支店 | 明石市大久保町江井島739-3 | 078(946)0623 |
| 魚住支店 | 明石市魚住町錦が丘1-12-1 | 078(947)6799 |
| 二見支店 | 明石市二見町東二見887-1 | 078(942)1221 |

加古川市・高砂市・播磨町

| | | |
|-------|------------------|--------------|
| 加古川支店 | 加古川市加古川町寺家町311-3 | 079(422)6066 |
| 宝殿支店 | 高砂市神爪1-10-2 | 079(432)8711 |
| 本荘支店 | 加古郡播磨町南野添1-2-1 | 079(435)3270 |

三木市・小野市・加東市

| | | |
|-------|---------------|--------------|
| 三木支店 | 三木市大村63-9 | 0794(82)5211 |
| 緑が丘支店 | 三木市緑が丘町東2-9-1 | 0794(84)1231 |
| 小野支店 | 小野市上本町237-2 | 0794(63)1135 |
| 天神支店 | 加東市天神492 | 0795(47)1011 |
| 滝野支店 | 加東市上滝野2413 | 0795(48)2010 |

神戸市東部

| | | |
|------|-------------------|--------------|
| 本山支店 | 神戸市東灘区田中町3-3-3 | 078(431)1061 |
| 魚崎支店 | 神戸市東灘区魚崎南町7-7-6 | 078(411)3281 |
| 六甲支店 | 神戸市灘区桜口町3-1-1-107 | 078(841)0141 |
| 西灘支店 | 神戸市灘区岸地通4-4-15 | 078(802)1431 |

神戸市中央部

| | | |
|-------|------------------|--------------|
| 神戸支店 | 神戸市中央区小野柄通5-1-16 | 078(231)2731 |
| 神栄支店 | 神戸市中央区下山手通3-1-13 | 078(391)0222 |
| 宇治川支店 | 神戸市中央区北長狭通7-3-5 | 078(341)4502 |
| 兵庫支店 | 神戸市兵庫区浜崎通3-22 | 078(671)3443 |
| 平野支店 | 神戸市兵庫区上祇園町4-4 | 078(361)0411 |
| 板宿支店 | 神戸市須磨区前池町3-4-1 | 078(735)6001 |

神戸市北部

| | | |
|---------|------------------|--------------|
| 鈴蘭台支店 | 神戸市北区鈴蘭台北町1-9-20 | 078(591)1221 |
| ひよどり台支店 | 神戸市北区ひよどり台2-1-2 | 078(743)1621 |
| 藤原台支店 | 神戸市北区有野中町1-9-14 | 078(982)2489 |

神戸市西部

| | | |
|-------|------------------|--------------|
| 垂水支店 | 神戸市垂水区神田町3-10 | 078(706)2222 |
| 舞子支店 | 神戸市垂水区西舞子2-14-21 | 078(784)8171 |
| 伊川谷支店 | 神戸市西区池上2-21-8 | 078(975)0571 |
| 玉津支店 | 神戸市西区王塚台7-96-1 | 078(928)6110 |

西宮市

| | | |
|--------|--------------|--------------|
| 西宮今津支店 | 西宮市今津出在家町1-6 | 0798(31)2489 |
|--------|--------------|--------------|